

2024年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード： AA0186

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額はFSの日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	農と里山から考える地域の持続可能性
担当者	藤田 研二郎
実施時期	2024年9月10日～13日
実施場所	栃木県小山市、佐野市、益子町、茂木町、茨城県笠間市
協力機関	小山市渡良瀬遊水地エコツーリズムガイド協会、佐野市郷土博物館、NPO 法人 トチギ環境未来基地
募集人員	10名程度
学習目的	地域の持続可能性を支える取組みについて、農業と里山ボランティアの2つに着目し、調査と実習を行う。これらを通じて、地域の抱える課題について学ぶとともに、持続可能な地域のあり方を構想するための視点を養う。
行程	以下の4か所に訪問予定 ※変更の可能性あり 9/10 渡良瀬遊水地（栃木県小山市） コウノトリの野生復帰と環境保全型農業について学ぶ 佐野市郷土博物館（佐野市） 渡良瀬川流域の歴史、足尾銅山鉱毒事件について学ぶ 11、12 トチギ環境未来基地（益子町、茂木町） 里山ボランティアについて実習を行う 13 農家（茨城県笠間市） 地域おこし協力隊と新規就農について学ぶ
現地訪問の際の 安全対策	受入先の方針に従い、必要に応じてマスクの着用や密を避ける等の感染対策を講じる。また野外で活動する際には、定期的な水分補給やこまめに休憩を取る等の熱中症対策を講じる。
費用	約 2万5,000円（バス・タクシー代、宿泊費、実習費を含む） ※参加人数等によって、金額は変わります
奨励金の カテゴリー （予定）	B：1,500円
選考基準	志望調査票の内容にもとづき選考する。また必要に応じて、面接を実施することもある。
事前・事後 学習の予定	【事前学習】 2024年7月下旬～9月上旬予定 農業と里山ボランティアの取組みについて、概要を示す。テーマにもとづきグループ分けをし、対象の事前調査を行ったうえで、質問項目を作成する。 【事後学習】 2024年9月中下旬予定 調査・実習したことの報告会を行い、最終レポートについて説明する。

注 意 事 項	<p>(1) 本コースは新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止または時期・内容を変更する可能性があります。</p> <p>(2) 中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができます。</p> <p>(3) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。中止となった場合でも費用負担をしてもらう場合があります。</p> <p>(4) 質問等は、fujita@hosei.ac.jpまでご連絡ください。</p>
中止の場合の代替措置	<p>テーマについてグループワーク、プレゼンテーションを行い、レポートを提出してもらう。</p>
評 価 方 法	<p>事前学習・事後学習の課題、現地調査・実習への積極的な参加、最終レポートの内容にもとづき、総合的に評価する。</p>